
かみさまっ！？

BAG

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かみさまっ!?

【Nコード】

N0382Q

【作者名】

BAG

【あらすじ】

多くの能力者が通う『森羅・セントラル学園』。その中で美人な青年がいろいろ頑張る物語です。ラヴコメ的な感じでのほほんと思えます。

モノローグ♪(前書き)

初ですっ！

暇つぶし程度にご覧ください。

モノローグ♪

「♪♪♪」

どこからか歌が聞こえる。

広い野原に大きな木の下で空にある大きな満月を見上げ歌う青年が一人。

女性のような柔らかい歌声、目を閉じ思いを込めメロディーを刻む。彼の容姿もまた美しい女性のようなものだった。

少し長い黒髪、透き通るような白い肌、そのどれもが月明かりでより美しく見えた。

「♪♪♪」

「サアアアア」

彼が歌い終わると同時に風が流れる。

「パチパチパチッ」

「優君、相変わらず上手だね」

「美冬？」

「迎えに来たよ」

ショートボブの青かった黒髪で小動物を思わせる少女が彼の後ろに立っていた。

「静流さんが晩御飯作って待ってるよ」

「おうっサンキュッ」

「明日、学園で能力測定だから気合を入れてカツだって」

「そう言われてもな〜俺はクラス0だしな」

「いつもサボるからでしょっ、ほらっ帰ろう」

「ほいほい」

さあここから物語が始まる。

明日もいい日になりますように．．．．

モノローグ♪(後書き)

ではっまた次回お会いしましょう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0382q/>

かみさまっ！？

2011年1月12日23時59分発行